

プロジェクト名

宇宙ビッグデータSDGs農林牧畜業プラットフォーム海外展開事業

衛星データ利用者名

ニュージーランド農牧業者、ルワンダ政府
ブラジル政府機関他(地元業者と連携)

サービス提供者名

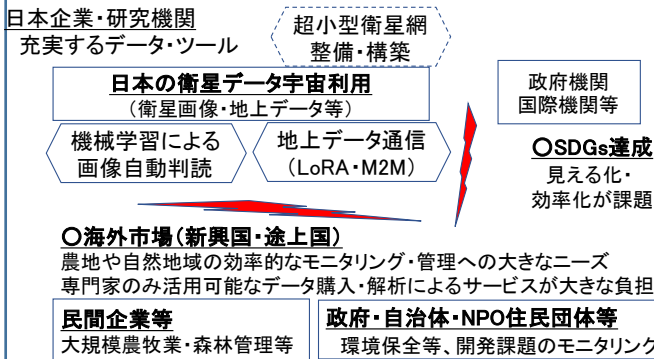
株式会社アットビジョン
国際航業、アクセルスペース、東京大学他

プロジェクト概要

衛星データ・地上データを統合し、農林牧畜業の効率化や持続可能な開発目標達成に向けた水資源管理や森林管理向けの新たなサービスを創出、国際的なプラットフォーム構築に取り組む

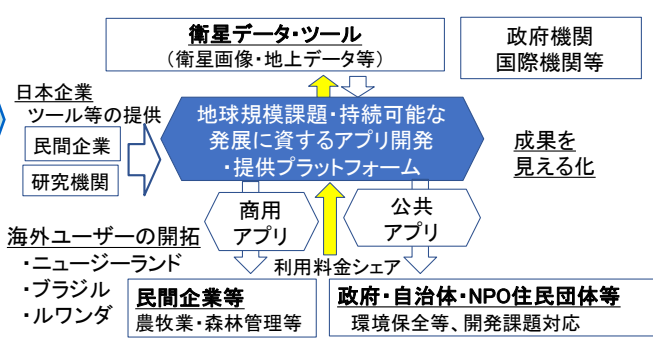
導入前

衛星データ・ツールが充実する一方で
海外市場・開発現場への普及は限定的

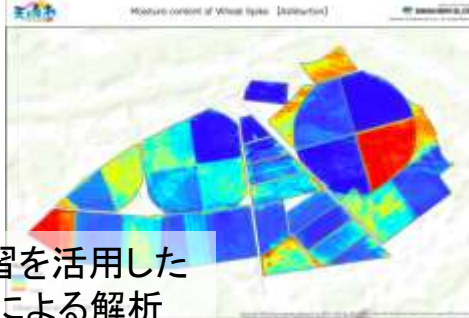


導入後

日本の持つ優れたツールを海外の現場へ普及し、新アプリ開発実装体制を構築



ニュージーランド：小麦収穫適期診断



国際航業・機械学習を活用した
サービス「天晴れ」による解析

解析・サービス実証の概要

現地ヒアリングにより、ニュージーランドでは 小麦収穫前の穂水分量把握のニーズを確認した。大規模農業のため現在は全体の状況把握が課題。
ブラジルでは、土地所有者の土地利用状況把握のニーズを確認した、ブラジルでは衛星画像を用いているものの数年に一度のみのデータ解析で、高頻度での解析、高い自動化ニーズを確認。解析データのデモンストレーションを行った。

ブラジル：土地被覆分類



Forest	3,000 ha
Scrub / Grass	1,800 ha
Cut-Over	800 ha
Field	2,700 ha
Open Water	10 ha

成果の概要

ニュージーランドの農業では、乾燥コストの低減や収穫効率化による生産性の向上が可能という評価が得られた。
ブラジルでは、政府の土地管理システムに非常に有用であり、高頻度かつ自動処理によって、森林保全地域のクレジット化や新たな市場メカニズム導入の検討に活用したいという反応があった。
今後、現地機関との実証研究を継続し、サービス実装を目指すことになった。